

当地はこの数日スバレル日が続いています。岩手はいかがでしょうか。

さて、今回は11月15日に開催されました秋田ゆかりの会主催“第17回利き酒会”を紹介します。

今回は“あさ開”さんが出展辞退されましたので、岩手の酒は“南部美人”一社にしぼり、ガンガンと宣伝してきました。毎回そうですが、南部美人は常に高評価を頂戴しています。

今回は県人会から、川崎、佐々木、岩崎の3名ボランティアが支援参加しました。

この利き酒会は年2回開催され、岩手の災害経済復興支援の一環として、毎回NY県人会有志で岩手の酒を宣伝しています。

それに今回は陸前高田市から取り寄せた、瓦礫で作成した被災支援物資“瓦 Re-Key Holder”も販売しました。このKey Holderは当地のいろいろなイベントで小生積極的に販売しています。

先週、このKey holderを取り寄せた、陸前高田市の“りくカフェ”の吉田和子さんが、“りくカフェ”新築支援をJapan Societyにお願いする目的でNYを訪問されました。夕食を共にして、陸前高田市のその後の復興状況お伺いしましたが、町が復興するまでは。まだまだ時間がかかると言って居られました。。



この記事は、2013年11月21日（木）に岩崎雄亮さん（NY岩手県人会名誉会長）にご投稿いただきました。